

平成 31 年度  
光市当初予算(案)の概要

<抜粋>



平成 3 1 年 2 月

光 市

★：新規事業

☆：見直し又は充実した事業

## 7 ゆきかう光！JR光駅の橋上化と交通ネットワーク強化プロジェクト

### 立地適正化計画策定事業

人口急減や高齢化の進行が見込まれる中、生活利便性が高く、持続的に成長する都市を形成するために、都市づくりの新たな仕組みとなる立地適正化計画を作成しています。

31年度は、居住誘導区域等の設定（平成32年度までの2か年事業）に着手します。

担当部		建設部
事業費		3,379 千円
財源	国県支出金	1,500
	市債	
	その他	
	一般財源	1,879

### 光駅拠点整備基本計画策定事業

本市の玄関口にふさわしい機能の充実や利便性の向上を図るため、光駅周辺地区拠点整備基本構想の具体化に向けて取り組みます。

31年度は、光駅南北自由通路及び南北駅前広場等の整備に向けた基本計画の策定（平成32年度までの2か年事業）に着手します。

担当部		建設部
事業費		4,308 千円
財源	国県支出金	
	市債	
	その他	
	一般財源	4,308

※債務負担行為 期間：平成32年度 限度額：7,500千円

### ☆民間バス運行助成事業

民間バスの運行に係る経費の一部を助成することで、市民の交通手段の確保・維持を図ります。

31年度は、新光総合病院の開院にあわせ、市内を運行する民間バス事業者のバスが病院への乗入れを行うほか、光駅、島田駅構内への新たなバスの乗入れを開始します。

担当部		経済部
事業費		26,220 千円
財源	国県支出金	1,264
	市債	
	その他	
	一般財源	24,956



光駅拠点整備基本計画策定事業



民間バス運行助成事業